

|         |        |          |          |
|---------|--------|----------|----------|
| 研究理論    | 3 年・後期 | 1 単位     | 教授 高橋ゆかり |
| 科目カテゴリー | 看護の統合  | 科目ナンバリング | 34111183 |

## 1. 授業のねらい・概要

看護研究の目的・意義を理解し、研究に関する基礎的知識・理論を学習し、研究的態度を養う。

## 2. 到達目標

1. 看護研究の意義・目的について理解できる。
2. 研究の基礎的知識について理解できる。
3. 研究における倫理的配慮の重要性について理解できる。
4. 研究方法の特徴と展開を理解できる。
5. 自己の研究課題を明確にし、研究計画書を作成することができる。
6. 研究論文の書き方、発表の方法について理解できる。

## 3. 授業の進め方

講義と演習を中心に進める。

4 年生の雑草祭ポスター発表会および看護研究発表会に参加し、看護研究の実践を学ぶ。

## 4. 授業計画

|                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 看護研究とは                  | 9. 研究計画書の作成①：課題・背景  |
| 2. 看護研究の種類：研究デザイン          | 10. 研究計画書の作成②：目的    |
| 3. 看護研究と倫理的配慮              | 11. 抄録の書き方（口演発表会①）  |
| 4. 看護研究の実際①：雑草祭ポスター発表 1 日目 | 12. 発表の仕方（口演発表会②）   |
| 5. 看護研究の実際②：雑草祭ポスター発表 2 日目 | 13. 研究計画書の作成③：方法    |
| 6. 看護研究の方法①文献研究・質的研究       | 14. 研究計画書の作成④：倫理的配慮 |
| 7. 看護研究の方法②量的研究            | 15. 論文の書き方          |
| 8. 研究課題の決定                 |                     |

## 5. 成績評価の方法・基準

課題レポート（50%）、定期試験（50%）を総合して評価する。

但し、どちらか一方でも合格基準（60%）に満たない場合には、単位認定できない。

## 6. テキスト・参考文献

足立はるゑ 看護研究 サポートブック メディカ出版

## 7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

テキストの予習（30分程度）をしておくこと。

## 8. 受講上の留意事項

主体的、意欲的な授業への参加が重要である。遅刻、欠席および授業中の私語、授業中に授業に関連する作業以外の行動は、参加態度として評価対象とするので注意すること。

## 9. 課題に対するフィードバックの方法

試験実施の際に傾向や解答を口頭で説明するか試験実施後解答を掲示する。

## 10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合進級不可となる。